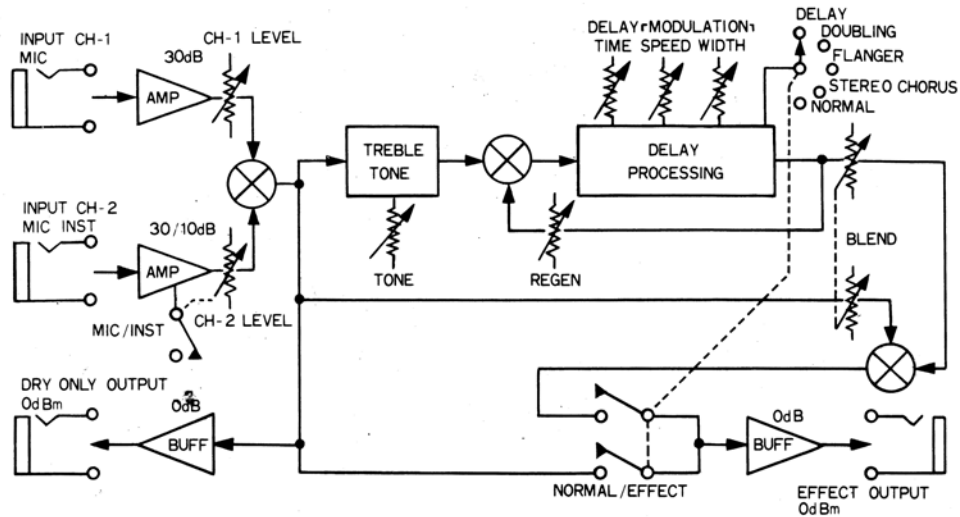


## AD202 BLOCK DIAGRAM



### ＜主な規格＞

- ディレイ・タイム/周波数特性  
 ディレイ：60msec～400msec/60Hz～2.1kHz  
 (+2dB, -3dB)  
 ダブリング：12msec～80msec/60Hz～4.2kHz  
 (+2dB, -3dB)  
 フランジャー：2.6msec～12msec/70Hz～7.6kHz  
 (+2dB, -3dB)  
 ステレオ・コーラス：3.2msec～8msec/130Hz～4.4kHz  
 (+2dB, -3dB)
- 入力特性  
 チャンネル1：フォーン・ジャック/アンバランスド、インピーダンス/5kΩ、感度/-50dBm～-30dBm  
 チャンネル2：フォーン・ジャック/アンバランスド、インピーダンス/マイク=5kΩ・インストゥルメント=100kΩ、感度/マイク=-50dBm～-30dBm

### ＜ご使用上の注意＞

- 100V専用です。  
 本器は100V専用ですので、もし100V以外の電源でご使用になる場合は電圧調整器で100Vに合わせてご使用下さい。海外でご使用になられる場合は、当社又は当社のサービス機関にご相談下さい。
- 温度の高い場所での使用は避けて下さい。  
 直射日光の当たる場所やストーブの近く、又は温度の上がるアンプケースの上での使用はトラブルの原因となりますので避けて下さい。
- 湿気が多い場所での使用は避けて下さい。  
 精密部品を使用しておりますので、湿気が多い場所での

製品は、厳重な品質管理のもとに生産されていますが、万一運搬中の事故などにもない、ご不審な箇所又は破損などのトラブルがありましたらお早めにお買い上げいただきましたお店又はアフターサービスルームにお申し付け下さいますようお願い申し上げます。

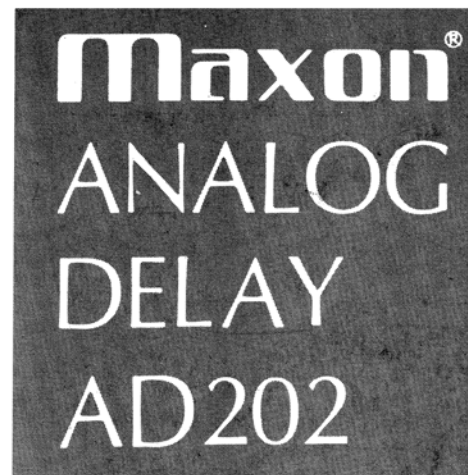
※ 規格及び外觀は改良のため予告なく変更することがあります。

- 出力特性  
 インストゥルメント=-30dBm～-10dBm  
 ドライ・オンリー：フォーン・ジャック/アンバランスド、インピーダンス/10kΩ以下、レベル/0dBm  
 エフェクト：フォーン・ジャック/アンバランスド、インピーダンス/10kΩ以下、レベル/0dBm
- T.H.D. ディレイ：3%以下  
 ドライ：0.3%以下
- ハム&ノイズ ディレイ：-85dBm (IHF-A)  
 ドライ：-100dBm (IHF-A)
- 定格電源 AC100V, 50/60Hz, 5.8W
- 寸法 482(W)×98(H)×232(D)  
 EIA19インチ・ラックマウント・タイプ
- 重量 3.6kg

- 使用や、コーラ等の水の入ったものをケースの上に置くことは避けて下さい。
- 化学洗剤やシンナー類の使用は避けて下さい。
- ボリュームを大きくしたまま電源スイッチをON/OFFしたり、電源のプラグを抜き差しすると、スピーカーに大きな負担がかかり破損するおそれがあります。必ずボリュームを0にしてから行なって下さい。
- セットを移動する場合には、電源コード、接続コードのショートや断線を防ぐためにも必ず電源コード、接続コードを引き抜いてから移動して下さい。

### 株式会社 日伸音波製作所

本社 〒390-0851 長野県松本市島内4172-1  
 TEL 0263-40-1400 (代表) /0263-40-1403(技術営業部)  
 FAX 0263-40-1410  
<http://www.maxon.co.jp/>  
[sales@maxon.co.jp](mailto:sales@maxon.co.jp)



## 取扱説明書

このたびは、マクソン製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

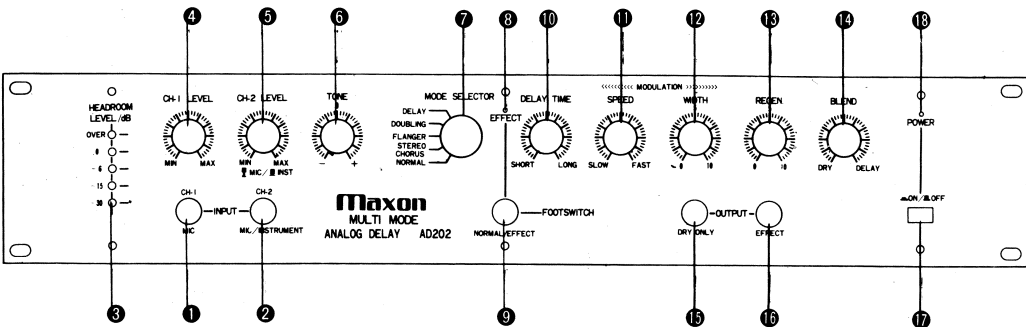
マクソンは、常に新しい時代の要求と、皆様のご意見を反映した製品企画にもとづいて、よりすぐれた製品をお届けできるように心がけております。必ずご愛用者皆様のご満足いただけるものと信じております。ご使用前に、この説明書をお読み下さい。

### ＜特長＞

- ディレイ、ダブリング、ステレオ・コーラス、フランジャーの4種類の効果がプリセットされています。
- ディレイ・プロセスには、ロー・ノイズのBBD・ICを採用し、2.6msec～400msecのディレイ・タイムが得られます。
- コンパンダー・ノイズリダクション回路の採用により、ロー・ノイズのディレイ・サウンドが得られます。
- EIA規格の19インチ・ラックマウント・ケースを採用しています。
- 2本のマイクロフォン又は、マイクロフォンと楽器を同時に使用できる、2つの入力端子を装備しています。

- ディレイ回路の入力レベルを表示する、5点LEDヘッドルーム・インジケータを装備、歪のない最良のレベルにセットできます。
- ドライ(生音)とディレイの2つの出力端子を装備、2台のアンプを使用して、ディレイ・モードでは、時間差によるエフェクト、ダブリング、ステレオ・コーラス、フランジャー・モードでは、深みのあるステレオ・エフェクトができます。
- ノーマル/エフェクトのLEDインジケータを装備しています。

〈各部の名称と使い方〉



- ①インプット・チャンネル-1 (INPUT-CHANNEL-1)**  
マイクロフォン専用の入力ジャックです。(インピーダンス:5KΩ / 感度:-50dBm)
- ②インプット・チャンネル-2 (INPUT-CHANNEL-2)**  
マイクロフォン又は、楽器の入力ジャックです。(マイクロフォン-インピーダンス:5KΩ / 感度:-50dBm) (楽器 :100KΩ / 感度:-30dBm)
- ③ヘッドルーム・レベル・インジケータ**  
(HEADROOM/dB)  
歪のない最良の状態を使うため、ディレイ回路に入力される音量をチェックするインジケータです。最大音量のとき“OVER”のLEDが点灯する位が適当です。あまり低くセットしすぎると雑音が多くなります。入力レベルは④と⑤のツマミで調整しますが⑥のトーンツマミでもレベルが変わりますので④、⑤のツマミと合わせて調整して下さい。  
⑫のリジネーション・ツマミを右に廻し、フィードバックをかけた場合は、入力がなくてもインジケータが点灯します。
- ④チャンネル-1・レベル(CH-1・LEVEL)**  
チャンネル-1の入力レベルを調整するボリュームです。右に廻すほどレベルが大きくなります。
- ⑤チャンネル-2・レベル(CH-2・LEVEL)**  
チャンネル-2の入力レベルを調整するボリュームです。マイクロフォンを接続する場合は、このツマミをPULLし、楽器を接続する場合はPUSHして使用します。
- ⑥トーン・コントロール (TONE)**  
ディレイ音の高音域を補正するボリュームです。ツマミがセンターでフラットになります。右に廻してブースト、左に廻してカットになり、7KHzで±12dBの変換ができます。
- ⑦モード・セレクター (MODE SELECTOR)**  
効果を選択するツマミです。“DELAY”では、60msec~400msec, “DOUBLING”では、12msec~80msec, “STEREO CHORUS”では3.2msec~8msec, “FLANGER”では2.6msec~12msecのディレイ効果が得られます。“NORMAL”は何の効果もかからない、エフェクト・オ

フのポジションです。又“NORMAL”のポジションでは、⑧のインジケータが消えます。

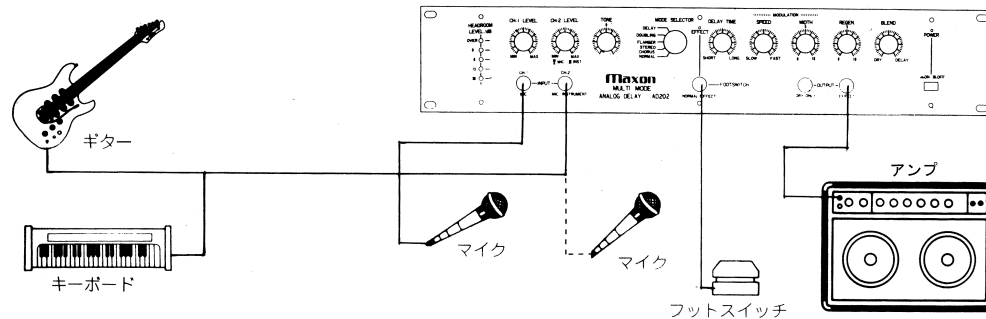
- ⑧エフェクト・インジケータ (EFFECT)**  
エフェクトの時に点灯します。
- ⑨フットスイッチ：ノーマル/エフェクト (FOOT-SWITCH: NORMAL/EFFECT)**  
オプションのフットスイッチを接続し、⑦のセレクターでセットされた効果と、ノーマルを切換えます。
- ⑩ディレイ・タイム (DELAY TIME)**  
ディレイ、ダプリングの場合のディレイ・タイムを調整するツマミです。尚ステレオ・コーラスとフランジャーの場合は、このツマミによる調整はできません。
- ⑪モジュレーション・スピード (MODULATION SPEED)**  
ディレイ・タイムとLFOによってスイープする速さを調整するツマミです。
- ⑫モジュレーション・ウィドゥス (MODULATION WIDTH)**  
ディレイ・タイムをLFOによってスイープする幅を調整するツマミです。ディレイ・タイムをスイープしない場合は、左いっぱいまで廻して下さい。右に廻すほど、スイープ幅が広くなります。スイープ幅は、ディレイとダプリングで20%, ステレオ・コーラスとフランジャーは100%です。又、スイープ幅はスイープ・スピードを速くすると自動的に狭くなります。
- ⑬リジネーション・レーション (REGEN)**  
ディレイ、ダプリング、フランジャーのフィードバック効果を調整するツマミです。  
0の場合は、1回だけのくり返しとなり、右に廻すほど、くり返し回数(フィードバック量)が多くなります。又、このツマミを右に廻し過ぎると、フィードバック量が多くなり、発振を起しますので注意して下さい。尚、ステレオ・コーラスでは、このツマミは調整できません。
- ⑭ブレンド (BLEND)**

ディレイ音とドライ音(生音)をミキシングするツマミです。左に廻すほどドライ音が強調され、“DRY”の位置ではドライ音のみが出力されます。又、左に廻すほどディレイ音が強調され、“DELAY”の位置ではディレイ音のみが出力されます。このツマミでミキシングされた信号は、⑯の“OUTPUT-EFFECT”より出力されます。

- ⑯ドライ・オンリー・アウトプット (DRY ONLY OUTPUT)**  
常時ドライ音のみが出力されます。ステレオで、2台のアンプを用いる場合は、このジャックと、⑯のエフェクト・アウトプット・ジャックの両方を使用します。又、この場合⑬のブレンド・ツマミは“DELAY”の位置にセ

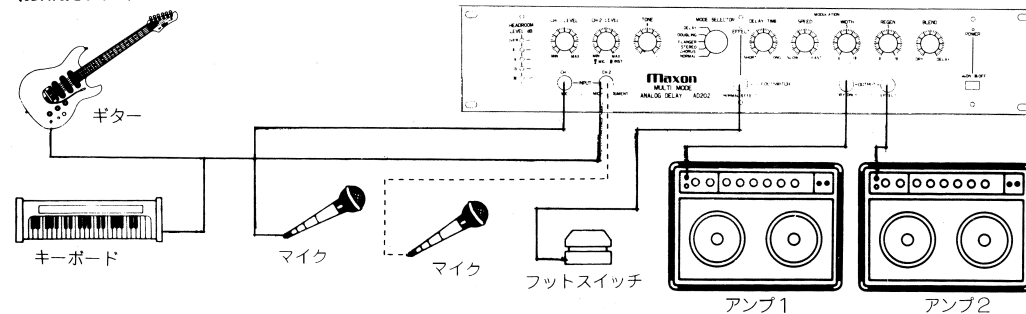
- ットします。
- ⑰エフェクト・アウトプット (EFFECT-OUTPUT)**  
⑬のツマミでミキシングされた効果音が出力されます。アンプ1台を用いる場合は、このジャックとアンプを接続します。
- ⑱パワー・スイッチ (POWER)**  
電源スイッチです。ツマミを押すと電源が入り、⑱のパイロットランプが点灯します。電源を切る時はもう一度ツマミを押して下さい。
- ⑲パイロット・ランプ**  
電源がONになると点灯します。

〈接続方法1〉



- ギター、キーボード等のインストゥルメントはインプット・ジャック2に、マイクはインプット・ジャック1又は2に接続します。
- アンプは、エフェクト・アウトプット・ジャックに接続します。
- フットスイッチは、フット・スイッチ・ジャックに接続します。

〈接続方法2〉



- ステレオで2台のアンプを用いる場合は、エフェクト・アウトプット・ジャックと、ドライオンリー・アウトプット・ジャックにアンプを接続します。

〈サンプル・セッティング〉

CONTROLS MODE	MODE SELECTOR	DELAY TIME	SPEED	WIDTH	REGEN	BLEND
TAPE ECHO	DELAY DOUBLING FLANGER STEREO CHORUS NORMAL	SHORT LONG	SLOW FAST	0 100	0 100	DRY DELAY
DOUBLING	DELAY DOUBLING FLANGER STEREO CHORUS NORMAL	SHORT LONG	SLOW FAST	0 100	0 100	DRY DELAY
FLANGING	DELAY DOUBLING FLANGER STEREO CHORUS NORMAL	SHORT LONG	SLOW FAST	0 100	0 100	DRY DELAY
CHORUS	DELAY DOUBLING FLANGER STEREO CHORUS NORMAL	SHORT LONG	SLOW FAST	0 100	0 100	DRY DELAY